2019.12月

総合理学科　３年９組のみなさん

神戸高校数学科

理数数学Ｘ・Ｙの授業（理数数学Ⅱ・理数数学特論）における履修アンケート

本校では，総合理学科の生徒のみを対象として，数学の授業において普通科と違い、特別な措置を講じていました。具体的には，以下の２点です。

（１）少人数授業
→普通科では，数学の授業はクラス単位で１人の先生が担当していましたが，総合理学科では，１クラスの約半分，すなわち，約20人に対して先生が１人ついて授業をしました。
（２）「理数数学」の履修
→普通科では，普通科よりも深い内容で実践しています。
（教科としては，「理数数学」という名称になっています）

これらの措置は，総合理学科のみに施された特別な措置ですが，神戸高校が指定を受けたスーパーサイエンスハイスクール（ＳＳＨ）の研究開発事業の一環として行われていたものから継承されているものでもあります。
ついては，この１年間の成果を見るべく簡単なアンケートを実施したいと思いますので，気軽に答えてください。選択式は該当する記号を○で囲んで，記述部分は□の中にそのまま記入してください。

１．少人数授業について，回答してください。

(1)　「少人数授業」はあなたにとって良かったですか。

ア．良かった　　イ．どちらかといえば良かった
ウ．どちらでもない・わからない　　エ．どちらかといえば悪かった
オ．悪かった

２．理数数学の履修について，回答してください。

(2)　総合理学科では，普通科と多少異なった深い内容で数学の単元を学習しましたが，これはあなたにとってよかったですか。

ア．良かった　　イ．どちらかといえば良かった
ウ．どちらでもない・わからない　　エ．どちらかといえば悪かった
オ．悪かった（普通科と全く同じでもよかったなど）

(3)　総合理学科では，授業の進度はあなたにとってよかったですか。

ア．良かった　　イ．どちらかといえば良かった
ウ．どちらでもない・わからない　　エ．どちらかといえば悪かった
オ．悪かった（普通科と全く同じでもよかったなど）

(4)数学の授業を通して，次の力を伸ばすことができたと思いますか。

(ⅰ) 未知の問題に挑戦する力(課題に対して意欲的に努力することができる。)

ア．できた　　イ．どちらかといえばできた
ウ．どちらともいえない　　エ．どちらかといえばできなかった
オ．できなかった

(ⅱ) 知識を統合して活用する力(課題に対して分類・図式化等によって解決する。)

ア．できた　　イ．どちらかといえばできた
ウ．どちらともいえない　　エ．どちらかといえばできなかった
オ．できなかった

(ⅲ) 交流する力(積極的にコミュニケーションをとることができる。)や
質問する力(疑問に思う内容を，質問を前提にまとめることができる。)
について，伸ばすことができた点があれば記述してください。

３．最後に，少人数授業および理数数学の意見・感想・要望など何でも結構です。自由に記述してください。

(5)

ご協力ありがとうございました。